



Read Me • Lisez-moi • Bitte lesen • Leggimi • Viktigt • Léame • Lees mij • お読みください

FileMaker 9.0v2 アップデータ

ソフトウェアの説明

このソフトウェアは、FileMaker Pro 9 または FileMaker Pro 9 Advanced をバージョン 9.0v2 に更新します。

更新後に、FileMaker Pro または FileMaker Pro Advanced の既知の問題に関する情報は以下の場所で入手できます。

- FileMaker Pro の場合:
Windows - C:\Program Files\FileMaker\FileMaker Pro 9\FMP お読みください.pdf
Mac OS X - Applications/FileMaker Pro 9/FMP お読みください.pdf
- FileMaker Pro Advanced の場合
Windows - C:\Program Files\FileMaker\FileMaker Pro 9 Advanced\FMPA お読みください.pdf
Mac OS X - Applications/FileMaker Pro 9 Advanced/FMPA お読みください.pdf
- 最新の情報: www.filemaker.co.jp

このソフトウェアのインストールをお勧めするユーザ

次の表に示すいずれかの設定を使用している場合は、このソフトウェアをインストールすることをお勧めします。使用中の製品に適したアップデータを使用していることを確認してください。

プラットフォーム	製品	バージョン	使用するアップデータ	言語
Windows	FileMaker Pro 9	9.0v1	FileMaker Pro 9.0 v2 アップデータ (Setup.exe)	英語 フランス語 イタリア語 ドイツ語 スウェーデン語 オランダ語 スペイン語 日本語 簡体中国語 繁体中国語
	FileMaker Pro 9 Advanced	9.0v1	FileMaker Pro 9.0 Advanced v2 アップデータ (Setup.exe)	
Mac OS X	FileMaker Pro 9	9.0v1	fm_9.0v2_osx_produpdater.dmg	
	FileMaker Pro 9 Advanced	9.0v1	fm_9.0v2_osx_produpdater.dmg	

インストール手順

問題なくインストールするには、アップデータを適用する前にウイルス検出ソフトウェアを無効にし、完了後に再度有効にしてください。

このアップデートでは、ハードディスク上に約 190 MB (Mac OS X) または 350 MB (Windows) の空き容量が必要です。

注意: Windows では、アップデート中に、元のインストール CD を挿入するか、または元のインストールソフトウェアの場所を指定するようメッセージが表示されることがあります。

1. FileMaker 9 を終了します。他のアプリケーションは開いたままでかまいません。

2. 使用しているプラットフォームと製品に適した FileMaker 9.0v2 アップデータプログラムをダブルクリックします。
3. 表示されるライセンス契約書をお読みになり、同意した上で手順に従い進めます。
4. **[更新]** をクリック (Mac OS) 、または **[次へ]**、**[更新]** の順にクリック (Windows) して、ソフトウェアをアップデートします。アップデートが完了すると、新しいバージョンが正常にインストールされたことを確認するメッセージが表示されます。

Mac OS: コンピュータに複数の FileMaker 9.0v1 がインストールされている場合、更新するプログラムを選択するようメッセージが表示されます。

5. 完了したらアップデートを終了し、新しいバージョンの FileMaker を開いて、正常に更新されたことを確認します。

Mac OS: FileMaker 9 のバージョン情報は、次にログインするまで更新されない場合があります。

更新が正常に完了しない場合は、元のインストールプログラムを使用して旧バージョンの FileMaker 9 を再インストールし、アップデートをもう一度実行するか、または次の操作を行います。

Mac OS:

1. FileMaker Pro アプリケーションのファイルを「FileMaker.old」フォルダから元の「FileMaker Pro 9」または「FileMaker Pro 9 Advanced」フォルダに移動します。既存のファイルを置き換えることを選択します。
2. アップデータプログラムをもう一度実行します。

Windows:

1. 「FileMaker Pro 9」または「FileMaker Pro 9 Advanced」アプリケーションフォルダに保存したすべてのファイルのバックアップコピーを作成します。
2. [アプリケーションの追加と削除] または [プログラムの追加と削除] コントロールパネルを使用して、FileMaker Pro 9 または FileMaker Pro 9 Advanced を削除します。
3. 元のインストールプログラムを使用して、FileMaker Pro または FileMaker Pro Advanced バージョン 9.0v1 をインストールします。
4. アップデータプログラムをもう一度実行します。

これらの手順を実行してもまだ FileMaker Pro または FileMaker Pro Advanced 9.0v2 に正常に更新できない場合は、FileMaker のテクニカルサポートにお問い合わせください。

サイレントインストールの手順 (Windows のみ)

サイレントインストールを実行すると、1つの手順でインストールを行うことができます。コマンドプロンプトで入力する必要があるコマンドの基本的な構文は、次のとおりです。

```
"msiexec -i " <FileMaker Pro 9.msi ファイルへのパス>¥FileMaker Pro 9.msi" /q"
```

サイレントインストールのオプションは以下のとおりです。

オプション	パラメータ	意味
/q	n b r f	ユーザインターフェースのレベルを設定します。 q、qn - UI を表示しません。 qb - 基本 UI。[キャンセル] ボタンを非表示にするには、qb! を使用します。 qr - 省略 UI、およびインストール終了時にダイアログボックスを表示します。 qf - 完全 UI、および終了時に、生成された FatalError および UserExit または Exit のダイアログボックスを表示します。 qn+ - 終了時に表示されるダイアログボックス以外の UI を表示しません。 qb+ - 基本 UI、および終了時にダイアログボックスを表示します。ユーザ

		<p>がインストールをキャンセルした場合、ダイアログボックスは表示されません。[キャンセル] ボタンを非表示にするには、qb+! または qb!+ を使用します。</p> <p>qb- - 基本 UI を表示し、モーダルダイアログボックスは表示しません。</p> <p>qb+- という UI レベルはサポートされません。[キャンセル] ボタンを非表示にするには、qb-! または qb!- を使用します。</p> <p>! オプションは Windows Installer バージョン 2.0 で使用でき、基本 UI でのみ動作します。完全 UI では有効ではありません。</p>
--	--	---

注意: このアップデートでコマンドラインに /j /ju /jm などの広告フラグを使用しないでください。このようなフラグはサポートされていないため、インストール時に既知の問題が発生する可能性があります。Windows Vista の場合、コマンドプロンプトは管理者として実行する必要があります。実行可能な cmd.exe ファイルを右クリックし、ショートカットメニューから「管理者として実行」を選択します。

バージョン履歴

1. FileMaker Pro 9.0v2 の新機能

1.1. Mac OS X 10.5:

- 1.1.1. システム言語と地域設定が一致しない場合でもファイル作成時にアプリケーションはクラッシュしません。
- 1.1.2. 最新の Actual Technologies のドライバについては、同社の Web サイトを確認してください。

1.2. 全般:

- 1.2.1. Mac OS X: Get(システムバージョン) は、10.4.10 などの 2 桁の改訂番号が末尾に付く Mac OS X オペレーティングシステムの正しいバージョンを返します。
- 1.2.2. 約 400 レコードが追加された後、レコードが別のポータルに関連するポータルから見えなくなることがなくなりました。
- 1.2.3. 起動時に開始されるデータベースの一貫性のチェックで、問題なく開いたり使用できる一部のデータベースの損傷を誤って報告することがなくなりました。

1.3. 印刷:

- 1.3.1. イギリス、オーストラリア、繁体中国語、簡体中国語の標準ラベルで、プリントアウトやプリントプレビューからデータが省かれることがなくなりました。
- 1.3.2. ページ範囲が指定された場合にアプリケーションがクラッシュしなくなりました。

1.4. リレーションシップ

- 1.4.1. グローバルフィールドのリレーションシップは、他のキーの値が空の場合に、すべて関連するレコードを返します。
- 1.4.2. リレーションシップを介して、外部ファイルを開くレイアウトを表示する場合にアプリケーションはフリーズしなくなりました。

1.5. 外部データソース:

- 1.5.1. Windows: FileMaker でキャッシュされたすべてのレコードがデータソース側で削除された場合、外部データソースでレコードを移動するときにアプリケーションがフリーズしなくなりました。
- 1.5.2. Mac OS X: SQLServer 2005:特定の後続の上位 ASCII 文字は、情報が nvarcharmax フィールドと ntext フィールドに貼り付けられたり、中の情報が編集された場合に、それらのフィールドから削除されなくなりました。

1.5.3. 米国以外のファイル ロケールのファイルの場合に、ピリオド以外的小数点記号で小数の値を検索しても失敗しなくなりました。

1.6. スクリプト:

1.6.1. クライアントが再ログインスクリプトを使用し、文字数が制限されているパスワードをリセットしようとした場合に、ホストマシンがクラッシュしなくなりました。

1.6.2. クライアントが再ログインスクリプトを使用し、文字数が制限されているパスワードをリセットしようとした場合に、クライアントマシンがクラッシュしなくなりました。

1.6.3. Mac OS X: スクリプトグループを含む複数のファイルを閉じるときに、アプリケーションがクラッシュしなくなりました。

1.6.4. ピアトゥピアのネットワーク状況で、クライアントでスクリプトがグループ化された後で、スクリプト実行オプションダイアログにボタンスクリプトが表示されない問題が修正されました。

1.7. エクスポート:

1.7.1 XML エクスポートでは、保存先パスが上位 ASCII 文字または全角文字 + 半角カタカナ文字を含むときに、正しく実行されるようになりました。

1.8. 修復:

1.8.1. 索引の修復能力が向上しました。

1.9. プラグイン:

1.9.1. プラグイン SDK 内にある ExecuteSQL エントリーポイントを介して繰り返しを設定する機能が加わりました。

1.10. xDBC:

1.10.1. ODBC または JDBC クライアントが接続されたデータベースを正しく閉じることができるようになりました。

1.10.2. Java PreparedStatement オブジェクトを使用して、日付と時刻フィールドをヌル値に設定できるようになりました。

1.10.3 Java PreparedStatement オブジェクトを使用して数値を返すときに、イタリア語の場合でも数値が正しくフォーマットされるようになりました。

1.11. アクティベーション:

1.11.1. アクティベーションに関するお問い合わせの電話番号が以下のように変更されました。

国	現地連絡先	海外からの連絡先
ベルギー	078 15 52 26	
デンマーク	7070 1898	
ドイツ	01803 00 03 95	+49 (0)1803 00 03 95
アイルランド	01 407 3432	
スペイン	901 810 747	+34 901 810 747
フランス	0820 38 27 13	+33 (0)820 38 27 13
イタリア	848 782 108	+39 848 782 108
オランダ	0900 20 20 253	
ノルウェイ	8155 6472	
オーストリア	+49 (0)1803 00 03 95	
スイス	0 844 88 89 90	
フィンランド	030 6227526	
スウェーデン	077 444 50 00	
イギリス	0845 603 9100	+44 (0)845 603 9100
アメリカ	800-325-2747	+1-408-727-8227
その他	www.filemaker.com/intl	

© 2007 FileMaker, Inc. All rights reserved. FileMaker、ファイルメーカー及びファイルフォルダロゴは、FileMaker, Inc. の米国及びその他の国における登録商標です。その他記載された会社名及びロゴ、製品名などは該当する各社の商標または登録商標です。